₩ 88 平 □

2版

様 式 F-7-2

#### 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)実績報告書(研究実績報告書)

			版則由与	3 2 0 0 4	
所属研究機関名称		大妻女子大学	•		
研究 代表者	部局	比較文化学部			
	職	教授			
	氏名	石川 照子			
1 . 研究種目名		基盤研究(C)(一般) 2.	課題番号	17K02085	
3.研究課題名		ジェンダーからみる近代日中女性関係史の総合的研究ーー月曜クラブと一土会を中心に			
4.補助事業期間		平成29年度~令和元年度			

### 研究実績の概要

| 本最終年度の研究とその成果・・・1 . 関連史料の所蔵に関する調査及び収集・・・研究代表者(国立民族学博物館、大阪歴史博物館、神戸文学館、国立女性教

- 高会能、同志社大学等)と分担者(上海図書館、帰選会館、日本女子大学図書館等)それぞれが史料調査を行った。 2 研究会の開催・・・2019年4月28日、8月29~30日、11月10日、2月10~11日に、それぞれ例会を開催した。具体的には月曜クラブと一土会の史料に関する購読、検討を行った。さらに、研究の成果の発表(ジェンダー史学会年次大会)の検討と準備、研究期間全体の成果とその取り纏めに関して相談、検討を行った。 3 本の購入・・・『婦人雑誌』がつくる大正・昭和の女性像 第4回配本(全6巻)、第5回配本(全5巻)、第6回配本(全4巻)(ゆまに書房)を、関連参考資 料として購入した。
- 4.研究成果の発表・・・2019年12月8日、ジェンダー史学会第16回年次大会(於専修大学)の自由論題部会において、パネル報告「日中開戦前の女性たちによ る平和運動の模索ーー月曜クラブと一土会を中心に」(報告者:石川照子、山崎眞紀子、須藤瑞代、姚毅)を行った。

\*研究期間全体を通じての研究成果・・・ジェンダー史学会大会での報告は、研究期間全体の成果の総まとめと位置づけられる。報告の目的は、「日中戦争前の時期、すなわち1920年代末から1930年代において、日本の女性知識人たちの議論と交流の場であった「月曜クラブ」と「一土会」という、関連する二つの女性グループの活動を明らかにし、そこで模索されていた日中間の平和を希求する活動について考察すること」であった。報告に対しては多くの質問・コメントが寄せ られ、幸い好評を得て、今後の論文集刊行の為の重要な土台の構築ができた。

| |月曜クラブ | 一土会 | 竹中繁 | 日中関係 | 朝日新聞 | 市川房枝 | 日中女性関係史 | ジェンダー

## 7. 研究発表

「姓き会立」 計5件(うち本語付会立 0件/うち国際仕業 0件/うちオープンフクセフ 0件)

「粧碗調又」 可等(つら直流性調文 サインの国際共者 サインのオーノンググとス サイ	
1.著者名	4 . 巻
石川照子	236号
2.論文標題	5 . 発行年
上海のキリスト教ーー戦後・建国後・現在	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア遊学	70 - 78
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	国際共著

# 日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

2版

2 fix	
1 . 著者名 石川照子	4 . 巻 第29号
2 . 論文標題 『上海婦女』における日本/日本女性の表象	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名中国女性史研究	6 . 最初と最後の頁 17 - 31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 山崎眞紀子	4.巻 236号
2 . 論文標題 村上春樹が描く上海 『トニー滝谷』における父子の傷	5.発行年 2019年
3 . 雑誌名 アジア遊学	6 . 最初と最後の頁 179 - 183
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
カープンテクセスとはない、大はカープンテクセスが、四乗	<u>-</u>
1.著者名 須藤瑞代	4.巻 第41号
2.論文標題 社会 中国女性と第一次世界大戦 (シンポジウム 「第一次世界大戦と中華 民国」の記録)	5.発行年 2019年
3.雑誌名 近代中国研究彙報	6 . 最初と最後の頁 124 - 128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 姚毅	4.巻 なし
2.論文標題中国と台湾	5.発行年 2020年
3.雑誌名 現代アジアのリプロダクションに関する国際比較研究:ジェンダーの視点から 調査報告書	6.最初と最後の頁 46-65
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

2版

## 〔学会発表〕 計2件(うち招待講演 0件/うち国際学会 0件)

1.発表者名

石川照子、山﨑眞紀子、須藤瑞代、姚毅

2 . 発表標題

(パネル報告)日中開戦前の女性たちによる平和運動の模索ーー月曜クラブと一土会を中心に

3 . 学会等名

ジェンダー史学会

4.発表年

2019年

1.発表者名

山崎眞紀子、山出裕子、宜野座菜央見

2 . 発表標題

異言語圏での葛藤:田村俊子の軌跡から見る言語の身体性

3 . 学会等名

日本近代文学会・昭和文学会・日本社会文学会合同国際研究集会

4.発表年

2019年

〔図書〕 計0件

8. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件(うち出願0件/うち取得0件)

9.科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

10.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

-

11.備考

\_